

研究評価委員会

第16回「追跡調査・評価」分科会議事要旨

日時:平成21年10月2日(金)14:00~16:30

場所:NEDO 日比谷オフィス

分科会出席者(敬称略、順不同)

追跡調査・評価分科会委員

分科会長	菊池 純一	青山学院大学法学部・大学院法学研究科 教授
委員	小川 紘一	東京大学知的資産経営総括寄付講座 特任教授
委員	小野 修一郎	千葉工業大学社会システム科学部 専門研究員
委員	林 隆之	大学評価・学位授与機構 評価研究部 准教授
委員	藤野 仁三	東京理科大学専門職大学院 知的財産戦略専攻 教授

【ご欠席】

委員	大津山 秀樹	インテクストラ株式会社 代表取締役 社長
委員	永田 晃也	文部科学省 科学技術政策研究所 総括主任研究官

事務局	竹下 満	NEDO 研究評価部 統括主幹
	吉村 大輔	NEDO 研究評価部 主幹
	山下 勝	NEDO 研究評価部 主任研究員
	福井 和生	NEDO 研究評価部 主任
	吉田 准一	NEDO 研究評価部 主任

事務局支援(シンクタンク)

松崎 俊一	三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング(株) 大阪本部長
美濃地 研一	三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング(株) 主任研究員
秋山 仁	三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング(株) 主任研究員
坂下 雅雄	(株)日鉄技術情報センター 特別研究員
中村 正和	(株)日鉄技術情報センター 客員研究員
日野 俊喜	(株)日鉄技術情報センター 部長

他 事務局 6 名、同支援 2 名、速記者 1 名

傍聴者 一般傍聴 2 名

議事要旨

1. 開会、配布資料の確認(議事次第、資料 1)

事務局から、委員の出欠数と委員会の成立、配布資料の確認を行った。

2. 分科会の公開について<審議>(資料 2)

事務局から、研究評価委員会の扱いに準じた分科会の公開・非公開に係る説明があり、分科会長より、本日の分科会は、公開としたい旨説明が行われ、出席者の了承が得られた。

3. 平成 20 年度追跡調査・評価報告書について<報告>

事務局から、平成 20 年度追跡調査・評価報告書(資料 3)について、説明がなされ、委員からご意見有る場合は 10 月 16 日までにいただく事とした。

4. 平成 21 年度追跡調査の実施状況について<報告>

(1) 事前準備調査

事務局から、追跡調査・評価の流れと平成 21 年度分科会の内容予定、平成 21 年度における事前準備調査の状況(資料 4)、について説明がなされた。次いで、質疑応答がなされた。主な質疑内容は、企業規模・大中小企業による NEDO 研究開発比率等の傾向差違の有無、回答者がプロジェクト参加者か否かでの回答差の有無、平成 20 年度終了エネルギー分野の高継続率の理由、事業部門と研究部門での事業化に対する見方の差違が顕著、等についてであった。

(2) 簡易追跡調査

事務局から、平成 21 年度における簡易追跡調査の状況(資料 5)について説明がなされた。次いで、質疑応答がなされた。主な質疑内容は、上市と製品化の定義、上市 15%の価値判断、米欧での類似データの有無、マクロ分析に加えてプロジェクト毎や技術分野毎の性格把握による解釈の必要性、派生技術 30%の価値判断、派生技術・技術移転の定義の明確化、オープンイノベーションとの繋がり、等についてであった。

(3) 詳細追跡調査

事務局から、平成 21 年度における詳細追跡調査の状況(資料 5)について説明がなされた。次いで、質疑応答がなされた。主な質疑内容は、ヒアリングすべき点としての技術転用の意識・定義、等についてであった。

5. その他<報告>

(1) プロジェクトのアウトプットを測るための新たな指標の検討

事務局から、プロジェクトのアウトプットを測るための新たな指標の検討(資料 7)について説明がなされた。次いで、質疑応答がなされた。主な質疑内容は、評価したい時点はプロジェクト終了時点か/開始時点か、事業化と特許数の関係の有無、欧州プロジェクトの目的意識の明確さ、9P の S 字曲線の裏に存在する構造、事前評価へのフィードバック、等についてであっ

た。

6. 今後の予定

事務局から、平成 21 年度追跡調査・評価スケジュール(資料 8)について、説明がなされると共に、本分科会結果は、10 月 29 日の研究評価委員会にも報告されるとの事であった。

7. 閉会

分科会長より、閉会とすることが示された。

配布資料

資料番号	資料名
資料 1	研究評価委員会「追跡調査・評価」分科会 委員名簿
資料 2	研究評価委員会分科会の公開について(案)
資料 3 (別冊)	平成 20 年度追跡調査・評価報告書(平成 14,16,18,19 年度終了プロジェクト)
資料 4	平成 21 年度における事前準備調査の状況
資料 5	平成 21 年度における簡易追跡調査の状況
資料 6	平成 21 年度における詳細追跡調査の状況
資料 7	プロジェクトのアウトプットを測るための新たな指標の検討
資料 8	平成 21 年度追跡調査・評価スケジュール

参考資料 1	研究評価委員会関係の公開について
参考資料 2	追跡調査・評価対象プロジェクト一覧
参考資料 3	追跡調査・評価の進め方及び事前準備・簡易追跡調査票